

労働市場の動向(平成28年5月内容)

【求人動き】

- 新規求人数は全数が1051人で、前月比▲20.1%と大幅に減少した。また、対前年同月比でも▲7.7%とかなりの程度減少した。このうち一般求人数は753人で前年同月比▲9.4%とかなりの程度減少、パート求人数は298人で前年同月比▲3.2%とやや減少した。
- 有効求人数は全数が3310人で、前月比▲9.7%とかなりの程度減少した。また、対前年同月比でも6.1%とかなりの程度減少した。このうち一般求人数は2299人で前年同月比▲7.1%とかなりの程度減少、パート求人数は1011人で前年同月比▲3.5%とやや減少した。

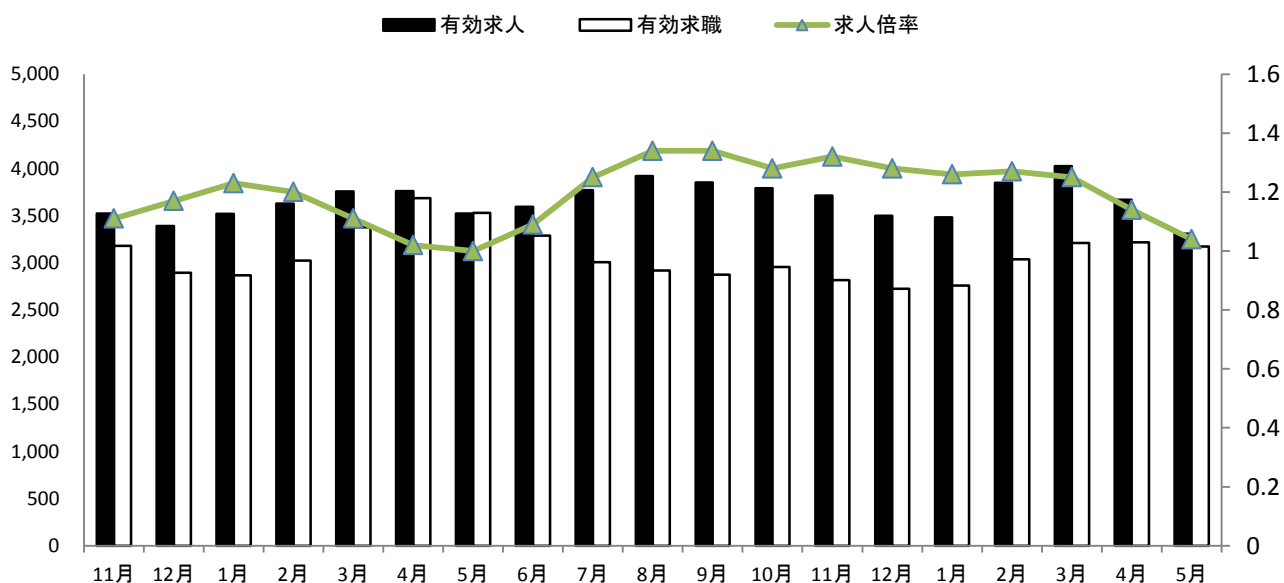
【求職動き】

- 新規求職者数は全数が878人で、前月比▲14.7%とかなり大きく減少した。また、対前年同月比では8.8%とかなりの程度増加した。このうち一般求職者数は608人で前年同月比4.1%とやや増加、パート求職者数は270人で前年同月比21.1%と大幅に増加した。
- 有効求職者数は全数が3173人で、前月比▲1.4%とわずかに減少した。また、対前年同月比でも▲10.1%とかなりの程度減少した。このうち一般求職者数は2214人で前年同月比▲10.1%とかなりの程度減少、パート求職者数は959人で前年同月比▲10%とかなりの程度減少した。

【雇用保険の動き】

- 管内事業所の新規適用数は21件で、廃止数は24件となっている。被保険者の資格取得数は937人で、資格喪失数は575人、うち事業主都合は40人だった。雇用保険の一般受給資格決定件数は339件で、受給者実人員は716人だった。

求人・求職の動き



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
有効求人	3,523	3,390	3,520	3,628	3,756	3,759	3,524	3,594	3,769	3,919	3,852	3,791	3,711	3,500	3,482	3,849	4,025	3,667	3,310
有効求職	3,181	2,893	2,866	3,025	3,377	3,685	3,529	3,288	3,005	2,917	2,874	2,954	2,816	2,725	2,760	3,037	3,210	3,217	3,173
求人倍率	1.11	1.17	1.23	1.2	1.11	1.02	1	1.09	1.25	1.34	1.34	1.28	1.32	1.28	1.26	1.27	1.25	1.14	1.04

非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップに取り組みませんか？



キャリアアップ助成金とは？

非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップを促進するための取組を包括的に助成する制度です

「キャリアアップ助成金」は、有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者といった、いわゆる**非正規雇用労働者の企業内のキャリアアップ**を促進するため、**正社員化、人材育成**などの取組を実施した事業主に対して助成する制度です。



コース例

◆正社員化コース

有期契約労働者等を正規雇用労働者等に転換または直接雇用（以下「転換等」）した場合に助成します。

例えば

有期→正規に転換した場合に60万円、
派遣→正規の場合に90万円助成

例えば

有期→多様な正社員に転換した場合に40万円、
派遣→多様な正社員の場合に55万円助成

また、有期契約労働者等を多様な正社員（勤務地・職務限定正社員、短時間正社員）に転換等した場合にも助成します。

◆人材育成コース

有期契約労働者等に一般職業訓練（OFF-JT）、有期実習型訓練（「ジョブ・カード」を活用したOFF-JT+OJTを組み合わせた3～6か月の職業訓練）、中長期的キャリア形成訓練（OFF-JT）を行った場合に助成します。

例えば

有期実習型訓練→OFF-JT賃金助成800円/h、経費助成30万円
OJT実施助成800円/h（それぞれの額を上限として助成）

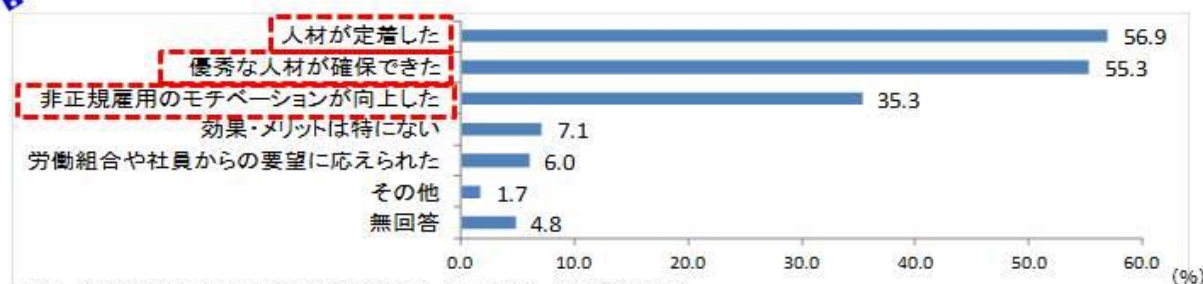
※上記以外にもコースがあります。

※当助成金の利用には事前に「キャリアアップ計画」の提出が必要です。



正社員転換のメリットとは？

「優秀な人材の確保」や「従業員の職場定着」、「モチベーションの向上」が進む！



出典：厚生労働省「非正社員の働き方に関するアンケート調査」（平成25年3月）

